Ⅰ　　司法制度改革の到達点と課題

　１　　法曹人口問題

　２　　法曹養成問題

　３　　刑事司法改革

　４　　裁判官制度改革

　５　　民事司法改革

Ⅱ　　司法を取り巻く諸問題

　１　 憲法問題

　２　　災害復興支援と原発事故問題

　３　　日本司法支援センター

　４　弁護士法72条問題

　　（１）隣接士業との業際問題

　 （２）裁判外紛争解決制度（ＡＤＲ）問題

　５　　法律業務の国際化

　６　　行政訴訟制度改革

　７　　法教育

　８　　裁判のＩＴ化

Ⅲ　　司法制度と弁護士

　１　　弁護士自治

　２　　弁護士倫理

　３　　弁護士研修

　４　　若手支援

　５　　弁護士の活動領域の拡大

　６　　組織内弁護士

　７　　日弁連と立法提言

Ⅳ　　人権の擁護

　１　　子どもの人権

　２　　高齢者・障がい者の人権

　３　　外国人の人権

　４　　性的指向・性自認と人権

　５　　犯罪被害者の支援

　６　　医療と人権

　７　　消費者問題

　８　　民暴被害者の救済

　９　　公害・環境問題

１０　　個人情報保護と人権

１１　　公益通報者の保護

１２　　少年法問題

１３　　死刑

Ⅴ　　リーガルサービスの充実

　１　　法律相談センター

　２　　弁護士の過疎・偏在問題

　３　　公設事務所問題

　４　　権利保護保険

　５　　中小企業支援

　６　　インターネット広告と周旋

Ⅵ　　弁護士会の運営に関する課題

　１　　会員サービスについて

　　（１）弁護士業務妨害対策

　　（２）会員サポート窓口

　　（３）会員サービスの拡充

　２　　会財政の現状と課題

　３　　会務活動の充実化

　４　　男女共同参画の推進

　５　　多摩支部問題

　６　　関弁連

　７　　市民窓口

　８　　弁護士不祥事問題